

平成 30 年 4 月 3 日
国土交通省東北地方整備局
青森河川国道事務所

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を 国管理河川（岩木川水系・馬淵川水系）で開始します！

平成 30 年 5 月 1 日から、緊急速報メールを活用した洪水情報^{※1}のプッシュ型配信^{※2}を、岩木川水系岩木川・旧大峰川・平川・土淵川及び馬淵川水系馬淵川の国管理河川で開始します。

- ※1 「洪水情報」とは、指定河川洪水予報の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。
※2 「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成 28 年 9 月から、洪水情報のプッシュ型配信に取り組んでおり、現在、国管理河川 68 水系 412 市町村で運用しているところです。平成 30 年 5 月 1 日から、全 109 水系に配信対象を拡大します。

1 開始日

平成 30 年 5 月 1 日（火）

2 配信対象（詳細は別表）

国管理河川岩木川水系 10 市町村
国管理河川馬淵川水系 1 市

3 配信対象者

配信エリア内の携帯電話等
（NTT ドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））のユーザーを対象



「洪水情報のプッシュ型配信」イメージ

4 配信する情報

対象河川において、「河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位を超えた）情報」及び「河川氾濫が発生した情報」を配信

5 留意事項

- ・携帯電話事業者毎の基地局や通信システムの関係により、配信対象となる市町村よりも広範囲のエリアに緊急速報メールが送信されることがあります。
- ・携帯電話等の電源が入っていない場合や、圏外、電波状況の悪い場所、機内モード時、通話中、パケット通信中の場合は受信することができません。
- ・ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。
- ・緊急速報メールを受信するために、受信設定が必要な場合があります。詳細については、各携帯電話事業者のホームページよりご確認ください。

NTT ドコモ：https://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/compatible_model/index.html

KDDI・沖縄セルラー：<http://www.au.kddi.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/enabled-device/>

ソフトバンク：http://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/models/

ワイモバイル：http://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/

<発表記者会：青森県政記者会、建設関係新聞社、津軽新報社>

【問い合わせ先】国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

TEL：017-734-4521

副所長（河川） 安部 剛（内線 204）

平成 30 年 4 月 3 日
東北地方整備局

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を 国管理河川の 12 水系全てに拡大します!

東北地方整備局では、平成 29 年 5 月 1 日より国管理河川 8 水系で緊急速報メールを活用した洪水情報^{※1}のプッシュ型配信^{※2}を開始しています。この度、残る岩木川、馬淵川、子吉川、最上川でも自治体と携帯電話事業者との調整等が整いましたので、平成 30 年 5 月 1 日より配信を拡大します。

これにより、国管理河川の全 12 水系に配信することとなります。

※1 「洪水情報」とは、指定河川洪水予報の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。

※2 「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成 28 年 9 月から洪水情報のプッシュ型配信に取り組んでおり、現在、国管理河川 68 水系 412 市町村で運用しているところです。平成 30 年 5 月 1 日から、全 109 水系に配信対象を拡大します。

1 開始日

平成 30 年 5 月 1 日（火）

2 配信対象

国が管理する 12 水系の
89 市町村（別表による）

3 配信対象者

配信エリア内の携帯電話等

（NTT ドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））のユーザーを対象

4 配信する情報

対象河川において、「河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位を超えた）情報」及び「河川氾濫が発生した情報」を配信

5 留意事項

- ・携帯電話事業者毎の基地局や通信システムの関係により、配信対象となる市町村よりも広範囲のエリアに緊急速報メールが送信されることがあります。
- ・携帯電話等の電源が入っていない場合や、圏外、電波状況の悪い場所、機内モード時、通話中、パケット通信中の場合は受信することができません。
- ・ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。
- ・緊急速報メールを受信するために、受信設定が必要な場合があります。詳細については、各携帯電話事業者のホームページよりご確認ください。

NTT ドコモ：https://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/compatible_model/index.html

KDDI・沖縄セルラー：<http://www.au.kddi.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/enabled-device/>

ソフトバンク：http://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/models/

ワイモバイル：http://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ>

【問い合わせ先】国土交通省 東北地方整備局 TEL：022-225-2171

河川部	水災害予報センター長	今野 裕美	(内線：3851)
	水災害対策専門官	川口 滋	(内線：3852)

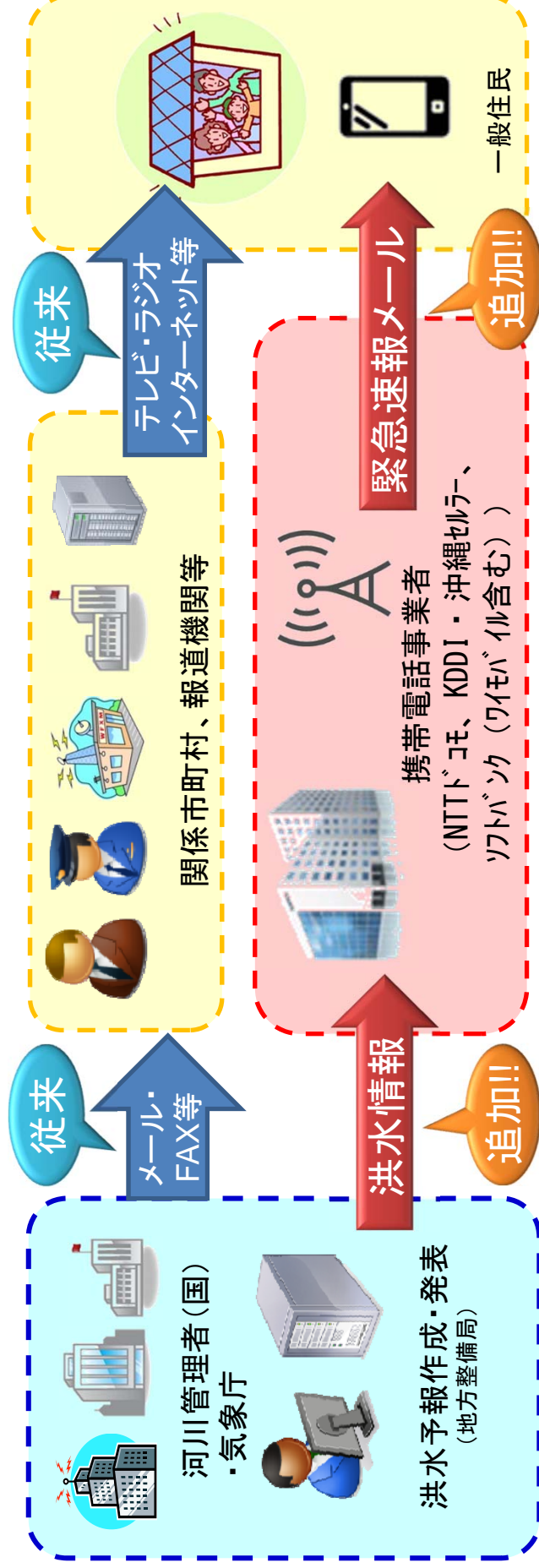
緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信

～平成30年5月1日から、4水系38市町村で洪水情報が配信開始されます～

国土交通省では、「水防災意識社会再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、平成28年9月から、国が管理する2河川（鬼怒川、肱川）の沿川市町村（茨城県常総市、愛媛県大洲市）において緊急速報メールを活用した洪水情報※1のプッシュ型配信※2に取り組んでいます。東北地方整備局では、平成30年5月1日より国管理河川全12水系に配信対象をエリア拡大します。

※1 「洪水情報」とは、洪水予報指定河川の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。

※2 「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。



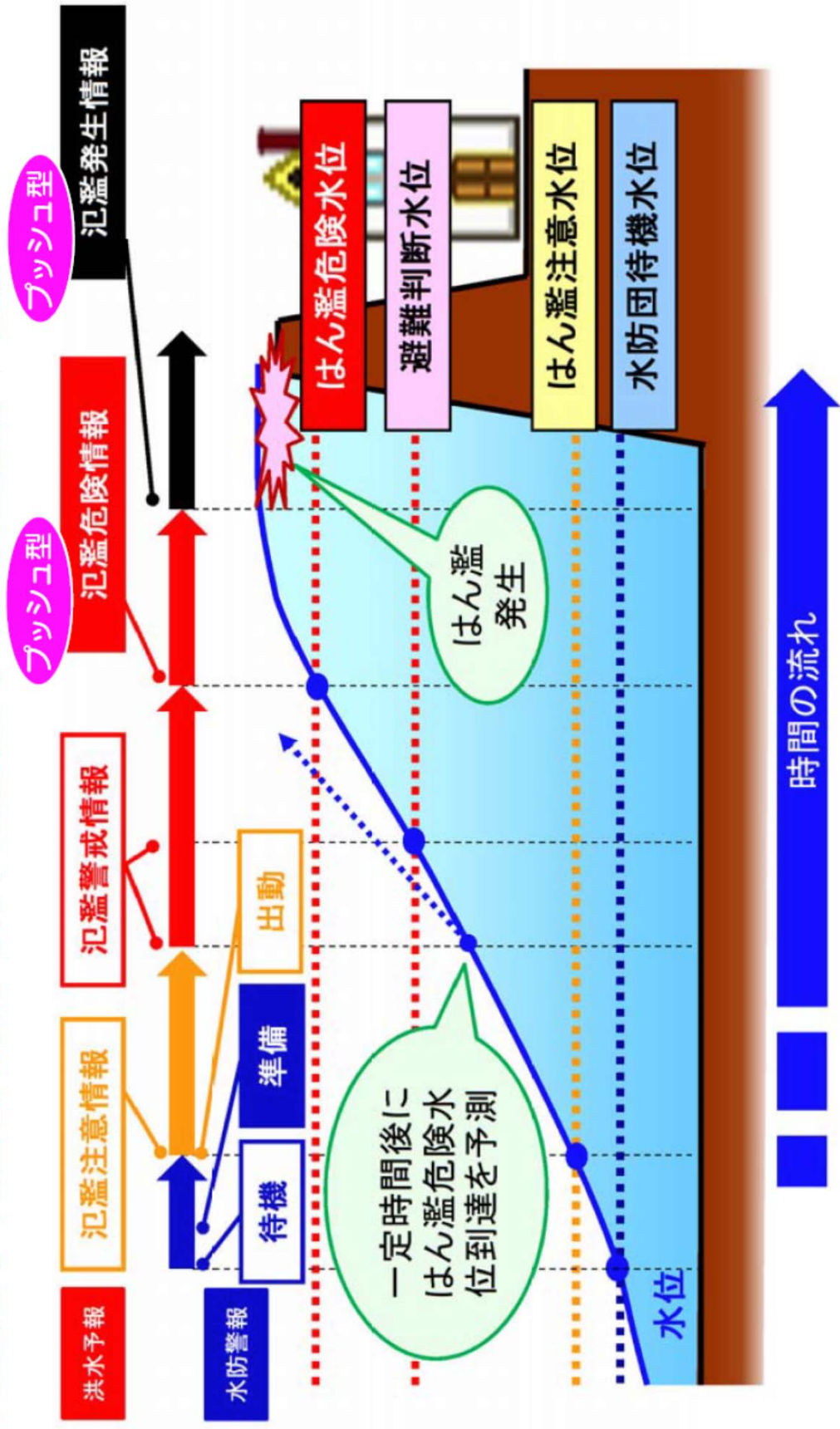
洪水情報のプッシュ型配信イメージ

※今回のメール配信は、国土交通省が発信元となり、携帯電話事業者が提供する「緊急速報メール」のサービスを活用して洪水情報を携帯電話ユーザーへ周知するものであり、洪水時に住民の主体的な避難を促進する取組みとして国土交通省が実施するものです。

【参考】緊急速報メールの配信タイミング

○洪水情報のプッシュ型配信タイミングについて

プッシュ型の配信タイミングは、市町村長の避難勧告等の発令判断の目安となる**氾濫危険水位到達時（氾濫危険情報）**及び、**氾濫発生時（氾濫発生情報）**に配信



PUSH型メールの比較文案

1. 氾濫危険情報(レベル4)

区分	本文(変更前)	文字数	本文(変更後)	文字数	
		計		最大文字数	計
件名	河川氾濫のおそれ	8	河川氾濫おそれ	15	7
本文	鬼怒川の川島(筑西市)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。堤防が壊れるなどにより浸水のおそれがあります。 防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください。 本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。	180	警戒レベル4相当。 こちらは国土交通省関東地方整備局です。 内容:鬼怒川の川島(筑西市)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる氾濫危険水位に到達しました。 行動要請:防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください。 本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります	200	186
署名	国土交通省	5	国土交通省	8	5

※変換部最大文字数:河川名+観測所名+観測所設置箇所
※本文中の「・」は、改行文字数(2文字)を調整するために記載

2. 氾濫危険情報(レベル5)【溢水・越水】

区分	本文(変更前)	文字数	本文(変更後)	文字数	
		計		最大文字数	計
件名	河川氾濫発生	6	河川氾濫発生	15	6
本文	鬼怒川の常総市新石下地先(左岸、東側)付近で河川の水が堤防を越えて流れ出ています。 防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください。 本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。	150	警戒レベル5相当。 こちらは国土交通省関東地方整備局です。 内容:鬼怒川の常総市新石下地先(左岸、東側)付近で河川の水が堤防を越えて流れ出ています。 行動要請:防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、命を守るための適切な防災行動をとってください。 本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります	200	177
署名	国土交通省	5	国土交通省	8	5

※変換部最大文字数:河川名+河川名+決壊地区名+左右岸の別+方角
※本文中の「・」は、改行文字数(2文字)を調整するために記載

3. 氾濫危険情報(レベル5)【破堤】

区分	本文(変更前)	文字数	本文(変更後)	文字数	
		計		最大文字数	計
件名	河川氾濫発生	6	河川氾濫発生	15	6
本文	鬼怒川の常総市新石下地先(左岸、東側)付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出ています。 防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください。 本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。	154	警戒レベル5相当。 こちらは国土交通省関東地方整備局です。 内容:鬼怒川の常総市新石下地先(左岸、東側)付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出ています。 行動要請:防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、命を守るための適切な防災行動をとってください。 本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります	200	180
署名	国土交通省	5	国土交通省	8	5

※変換部最大文字数:河川名+河川名+決壊地区名+左右岸の別+方角
※本文中の「・」は、改行文字数(2文字)を調整するために記載